

平成30年度予算見積調書

課室名：道路街路課

担当名：県道担当

内線：5074

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B3	道路改築費			一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路新設改良費	道路改築費		
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	道路法				宣言項目	04	地域をつなぐ社会基盤の整備	
							分野施策	041039	埼玉の活力を高める道路ネットワークの整備	
1 事業概要 安全で円滑な道路交通の実現を図るため、現道拡幅やバイパス整備を行い、道路ネットワークの構築を図る。 (1) 道路改築費（改築） 1,747,936千円 (2) 道路改築費（維持） 365,219千円				5 事業説明 (1) 事業内容 圏央道など高規格幹線道路のインターチェンジへのアクセス道路などの幹線道路の整備や渋滞解消を目的としたバイパスの整備及び地域の生活を支える身近な道路の整備について、県単独事業として実施する。 ○主要施策 ・魅力UP！時間が見えるインターアクセス道路整備 398,265千円 県内の企業立地ポテンシャルを高めるため、開通目標年度を公表し、インターチェンジへのアクセス機能強化のための道路整備を推進する。 (2) 事業計画 飯能寄居線（日高市）外 51箇所 うち、主要施策に関する箇所 ・魅力UP！時間が見えるインターアクセス道路整備 飯能寄居線（日高市）外 2箇所 (3) 事業効果 広域的な幹線道路ネットワークを整備することにより、地域の交流や経済活動を支え、均衡ある県土の発展に寄与する。 ○主要施策による効果 ・魅力UP！時間が見えるインターアクセス道路整備 インターチェンジへのアクセス性が向上し、企業立地ポテンシャルが高まり、新たな企業立地を促進する。						
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)										
3 地方財政措置の状況 地方道路等整備事業債 充当率90%（通常分0% 財対分0%） 交付税措置 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 392,350千円 (41.3人) (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		諸収入	県債							
決定額	2,113,155	50,000	1,918,000					145,155	△1,573,229	
前年額	3,686,384	200,000	3,341,000					145,384		